

**宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）**  
（令和2年1月9日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	273,722	80.8	過去 1 番目
ハクチョウ類	9,585	2.8	過去 26 番目
カモ類	55,523	16.4	過去 12 番目
計	338,830	100.0	過去 1 番目

※ 1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は51回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和2年1月9日	273,722	9,585	55,523	338,830
平成31年1月10日	241,797	15,419	57,668	314,884
増 減	31,925	▲ 5,834	▲ 2,145	23,946

3 主な確認地

(1) ガン類

		羽数	昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市)	142,572 羽	117,186
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	84,948 羽	97,696
化女沼	(大崎市)	34,509 羽	17,185

(2) ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	757 羽	640
蕪栗沼	(大崎市)	646 羽	416
木之崎沖	(大郷町)	543 羽	220

(3) カモ類

旧北上川天王橋地点	(石巻市)	5,850 羽	2,480
大沼	(仙台市)	4,677 羽	1,322
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	3,160 羽	2,235

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地約500か所

5 調査人員

県職員，県自然保護員，蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 104人

6 その他

本調査の内容については，宮城県自然保護課ホームページで確認できます。  
HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

※毎年度，1月調査では松島湾・蒲生沖における洋上調査も行っておりますが，本年度は波浪の影響により中止としました。

7 飛来状況

暖冬の影響もあるが，順調に飛来していると言える。